

## 令和2年度第1回埼玉県利根地域保健医療・地域医療構想協議会 議事概要

- 1 日時 令和2年11月25日（水）19時00分から20時30分まで
- 2 場 所 白岡市保健福祉総合センター2階会議室3・4・5
- 3 出席者
  - ・協議会委員 28名（欠席6名）
  - ・事務局職員等 13名
  - ・一般傍聴人 5名
- 4 会長及び副会長の選出  
委員であり事務局責任者もある幸手保健所長が仮議長となり、会長に正田委員（独立行政法人国立病院機構東埼玉病院院長）、副会長に長原委員（社会福祉法人恩賜財団済生会支部埼玉県済生会栗橋病院院長）を選出した。
- 5 議事概要  
会長が次のとおり議事を進行した。
  - (1) 議事1「平成30年度病床機能報告の定量基準分析結果について」  
資料1-1、1-2及び1-3に基づき、病床機能報告の定量基準分析の趣旨とこれまでの経緯、枠組み、考え方、指標及び平成30年度分析結果等について、保健医療政策課職員が詳細に説明を行った。  
【質疑・意見等】  
なし
  - (2) 議事2「医療機能等の変更について」  
資料2-1に基づき、十善病院の療養病床を介護医療院に転換したことについて同病院院長が、資料2-2に基づき、大久保病院の移転予定と移転後の病床機能転換について同病院事務長が、それぞれ詳細に説明を行った。  
【質疑・意見等】  
なし
  - (3) 議事3「公立・公的医療機関等の具体的対応方針の再検証について」  
資料3に基づき、①公立・公的医療機関等の具体的対応方針の再検証に至る経緯、②当協議会における議論の状況、及び、③新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた再検証の期限延長等に伴う本県の対応について、保健医療政策課職員が詳細な説明を行った  
【質疑・意見等】  
なし

(4) 議事4「埼玉県地域保健医療計画の中間見直しについて」

資料4に基づき、第7次埼玉県地域保健医療計画の概要、現時点における中間見直しのスケジュール、見直しに係る法定事項、委員に対し意見を求める内容等について、保健医療政策課職員が詳細に説明を行った。

【質疑・意見等】

- ・ 在宅患者が急変したときに受入れ先の病院に対して県から出ていた補助金が無くなるという話を聞いたが、その理由と今後のことについて教えてほしい。
- 【医療整備課】在宅医療の後方支援ベッドの補助金はもともと時限的に用意していた。在宅医療の患者が急性増悪したときの受け皿は地域包括ケア病床が想定されるが、当圏域でも後方の地域包括ケア病床整備が進められているので、今後はそのような病院で受入れがなされると考えている。
- ・ 私たち医療提供者としては今の体制で市民の方々に満足していただいているのとの思いでやっているが、地域の人々のニーズに合った医療を目指すということが医療提供者の基本的な考えでもある。今日出席している自治体の方々には、市民からの「こういうようなものがあって欲しい」という要望を情報収集して（私たちに伝えて）ほしいと思う。

(5) 議事5「第7次地域保健医療計画（後期）及び第8期介護保険事業（支援）計画における在宅医療・介護サービス等の追加的需要へ対応するサービス見込み量の調整について」

資料5-1及び5-2に基づき、地域医療構想に基づく病床の機能分化・連携に伴い、慢性期の入院患者が退院した後に発生する在宅医療や介護施設等の追加的需要に係る介護サービス見込み量の調整等について、高齢者福祉課職員が詳細に説明を行った。

【質疑・意見等】

なし

○地域医療構想アドバイザーからのコメント

ここまでの協議を踏まえ、今年度から本協議会における地域医療構想に関する議論を活性化するため出席することになった地域医療構想アドバイザーが、次の主旨でコメントを表明した。

- ・ 当地域は五疾病・五事業に積極的に取り組み、特に住民への動機付け、行動変容、「とねっと」の普及定着などに医療機関が先頭に立って取り組んでいる。
- ・ 一方、医療費についてはほぼ全国平均並みの一人当たり医療費となっており、全国で最も低い県の一つである埼玉県においては高めである。
- ・ 国保の診療別実績医療費で見ると、入院外と調剤の合計額が全国平均及び県平均を上回っていることが、医療費全体に影響を与えているかどうか詳細な分析が必要である。

- ・ 人口十万人対の一般病床数が県平均を上回りながら、病床稼働率が低く、入院医療費が低い理由の一つが医療従事者不足にあるのではないかと考えている。
- ・ 公立・公的医療機関等の具体的な対応方針の再検証においては、競合によって機能が発揮できていないのか、あるいは地域にとって必要にも関わらず医師不足等によって機能発揮ができていないのか、定量基準分析結果等を参考に見極めていく必要があると思っている。

(6) 議事6「第7次地域保健医療計画の利根保健医療圏における令和元年度取組実績について」

資料6-1、6-2及び6-3に基づき、第7次地域保健医療計画の利根保健医療圏における目標、主な取組及び実施主体、並びに、令和元年度実施計画、取組実績及び担当部署等について、幸手保健所職員が詳細な説明を行った。

【意見・質疑等】

なし

○その他

次回協議会を令和3年2月ないし3月頃に開催する予定であるが、新型コロナウイルス感染症の状況によっては変更の可能性がある旨を幸手保健所職員が説明した。

以 上